

学童保育施設整備計画について(案)

基本方針

- ①将来の利用数等を見据えた施設整備であること
 ②学校施設を活用した施設整備であること
 ③国県交付金を活用した施設整備であること

	学童保育施設	種類	年度					整備について
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
1	仮称・大谷東小第二学童保育館B	新設	方針決定・施工	開館				<p>1. 整備理由 大谷東小第二、三学童を運営している保護者会より、指定期間満了日である令和7年度末で運営を終了したい旨相談を受け、現在NPO法人が運営している大谷東小第一学童の満了日も同時期であることから、当該3学童保育館について、令和7年度に新年度からの指定管理者の公募を実施した。過去の事例（保護者会から民間の新運営団体への移行）より入所希望者増が予想されるため、新たに学童保育施設の整備が必要となるもの。</p> <p>2. 新学童保育施設概要 ・特別教室（第一図工室）を活用したタイムシェア学童とし、校舎内にある大谷東小第二学童保育館の分館という位置付けとし、対象児童は4年生以上、定員は30名予定。 ・当該教室の施工は、エアコンの設置、サッシ（出入口）改修等を実施する。</p> <p>3. 課題等 ・学校校舎内での学童施設であるため、児童の利用方法や指導員、保護者の駐車場について学校や新運営団体と協議調整を実施する必要がある。</p>
2	仮称・大谷北小第二学童保育館B	新設	方針決定・施工	開館				<p>1. 整備理由 民間マンションにおいて学童を運営している大谷北小ひだまり学童（保護者会）より、令和7年度末で運営を終了したい旨相談を受け、学童保育継続等の観点から、新たな運営団体とともに、学童保育施設の整備が必要となるもの。</p> <p>2. 新学童保育施設概要 ・余裕教室を活用した専用の学童保育施設とし、学校敷地内にある大谷北小第二学童保育館分館の位置付けで、定員は30名を予定。 ・当該教室の施工は、エアコン設置、床、壁、サッシ（出入口）改修等を実施する。 ・令和8年度からの運営は、当該学童開始理由が大谷北小第二学童保育クラブ利用増による増設であり、学校敷地内にある大谷北小第二学童保育館の分館という位置付けであることから、現在大谷北第二学童を運営するNPO法人三楽に令和8年度からの運営を依頼し、了済済。</p> <p>3. 課題等 ・学校校舎内学童のため、児童の利用方法や指導員、保護者の駐車場等について学校、新運営団体等と協議調整を実施する必要がある。 ・ひだまり学童は、民設民営の学童であるものの、運営は保護者会であるため、新団体への引継ぎ等運営終了までは、適宜担当課によるバックアップが必要である。</p>
3	仮称・新小山城東小学童保育館	移設新設	設計	施工	開館			<p>1. 整備理由 城東小第一学童における、施設老朽化等の問題、また城東小第二旭学童における所在地（土塔地区が旭小学区）等の関係で2学区による利用の問題に加え、利用者ニーズ増加対応のため、令和6年度より城東小学校校舎内特別教室（図工室・家庭科室）等をタイムシェア学童として利用している実情があり、新たに学童保育施設の整備が必要となるもの。</p> <p>2. 新学童保育施設概要 ・小学校の敷地内（校庭西）に2階建て4支援単位、定員160名予定。 ・既存の城東小第一学童（学校敷地外）の移設、及び城東小第二・旭小学童の城東小児童分、学校校舎内の城東小第三学童BCの移設となる。</p> <p>3. 課題等 ・学校敷地内での実施となり、利用者及び指導員が増員となることから、駐車場の整備も必要であり、現在学校や庁内の関係各課と調整実施中。 ・指定管理期間が、城東小第一学童、第三学童ともに令和6～10年度であるため、現運営団体と新学童への移設等について調整実施中。</p>
4	仮称・新旭小学童保育館	新設	方針決定	設計施工	開館			<p>1. 整備理由 民設民営のあさひ学童より、施設の老朽化等の理由から令和8年度末で運営終了したい旨の相談があり、令和9年度より新城東小学童整備に伴い旭小単独となる現在の城東第二旭学童のみでは大幅な受入れに繋がらず、学童保育継続等の観点から、新たに学童保育施設の整備が必要となるもの。</p> <p>2. 新学童保育施設概要 ・余裕教室を活用した専用の学童保育施設とし、定員は30名予定。 ・令和9年度からの運営は、令和8年度末で指定期間が満了する城東第二旭学童に合わせ、公募を実施予定。</p> <p>3. 課題等 ・学校校舎内学童のため、児童の利用方法や指導員、保護者の駐車場等について学校、新運営団体等と協議調整が必要である。 ・公設学童2館の距離（小学校敷地内～土塔地区約900m）により利用者の偏りが発生する可能性がある。</p>